





居住地交流の記録

児童の学年	小学校2年生	日付	4月	教科	生活体育
交流のねらい (この時間) オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・顔と名前を知ってもらう。 ・小学校の友達と簡単なゲームをする。 ・友達と簡単なきまり（鬼ごっこのルール）のある遊びをすることができる。 				
時間	活動例				
8:50	<p>○自己紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・keynote を活用した自己紹介。支援学校担任より、本人の苦手なこと・気を付けてほしいことを伝える。 ・クイズ 本人が勉強していることや好きなこと、学習で使っているものなどを友達が答える。 				
9:00	<p>○作品介绍・簡単な作品作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人が特別支援学校で作ったものを紹介する。 ・ビー玉転がし絵を作成。教員と本人が手本を見せる。 ・本人と小学校の友達代表2名で行う。 (活動する相手は本人が指差して指名) ・手元の動きをTVに映す。待機している児童はTVを見たり活動の様子を見たりして過ごす。 				
9:15	<p>○じゃんけんゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人と同じものを出した人の勝ち。 ・「グー」「チョキ」「パー」のカードを選んで出す。 ・本人が先に選んでタイミングよく出す。 				
9:25	<p>○自己紹介カードの紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の学級で使用しているものを支援学校で作成。 ・1つずつ教員と児童が読み上げる。 				
9:30	<p>休み時間（体育館へ移動）</p>				



<p>9 : 35</p>	<p>○ハンターゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2グループに分かれて鬼ごっこ 計4回 <p>【本人が鬼】</p> <p>ルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラーコーンで活動範囲の枠を示す。 ・手のついたカラー棒（プールスティック）で友達をタッチする ・保護者か教員が車いすを押す。 ・逃げるのは10～15人 ・鬼は本人のみ ・逃げる人はケンケン ・特定の音楽が鳴っている間は、逃げている人は止まる ・タッチされた判定は教員の笛。タッチされたら枠から出る。 	
<p>9 : 55</p>	<p>○手つなぎ鬼</p> <p>【本人は逃げる】</p> <p>ルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境設定は上記と同様 ・5人で手をつなぎ、ケンケンで車いすの本人をタッチする。 	
<p>10 : 05</p>	<p>○感想発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員とタッチをしてさようなら。 	
		

<p>振り返り 次回配慮すべきこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校での過ごし方を伝えることができた。 ・休み時間も本人とかかわろうとする児童が多かった。 ・クラス替えがあるため、年度初めの自己紹介は毎年行ったほうが良い。 <p>【体育館の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いすを勢いよく動かすため、接触の注意が必要。 ・2年生で手を離さないルールを守ることは難しかった。
---------------------------	---